

## 大きな声援に温かい拍手

10月30日、総合公園自由広場で第61回市民体育祭が行われました。

市内15地区から約2,850人の市民が参加し、廻旋フットボールリレーや長縄跳び、バレーボール運びリレーなどの競技に臨みました。今年は、長野地区が17年ぶりの優勝を果たし、喜びを分かち合っていました。

どの地区も、選手に大きな声援を送り、競技終了後には温かい拍手で迎えるなど、スポーツを通して、地域の交流やきずなを深めた素晴らしい一日となりました。



## 好奇心くすぐるこどもまつり

10月23日、水城公園市民広場で第22回浮き城のまち行田こどもまつりが開催されました。

ペーパークラフトや花や種を使った工作などの作品を手作りできるとあって、たくさんの家族連れや子供たちでにぎわいました。

スタッフの説明を真剣に聞きながら、作品を作る子供たち。出来上がったものをみんなで見せ合ったり、親に自慢したりするなど、一から作り上げた作品に大満足しているようでした。

## ふれあいながら福祉や健康に理解

10月23日、市民プール脇広場で行田市ふれあい福祉健康まつりが開催されました。

会場には、福祉団体の作品展示やバザー品の即売、体力測定や昔のおもちゃ遊びなどのブースが設けられました。

また、和太鼓やよさこいなどが披露されるなど、来場者は楽しいひとときを過ごすとともに、出展者とふれあいながら福祉や健康に理解を深めていました。



## 澄んだ音色が美しく重なり合った音楽会

11月2日、産業文化会館ホールで第64回行田市小・中学校音楽会が行われました。

澄んだ音色が重なり合った合唱や合奏は、どれも個性的なものばかり。手拍子を交えたり、体を揺らしてリズムをとったりしながら、日々の練習の成果を存分に発揮していました。最高のパフォーマンスを披露した児童・生徒らに送られた拍手が、いつまでも会場に響き渡っていました。

